

わかば会館 障がい福祉拠点施設として再出発

市の福祉施設「わかば会館」は、障がい福祉の拠点施設として今年4月から再出発します。

これに伴い、従来の身体障がい者のデイサービス事業のほか、相談支援や「居



▶ デイサービスの様子

場所づくり（フリースペース）などの新たな機能を加え、次のとおり実施していく予定です。

◆障がい者デイサービス

・身体障がい者の通所サービス
・重症心身障がい者の通所サービス
・重度の自閉症の方の通所サービス

◆障がい児の療育

・障がい児の通園療育

・障がい児の療育相談
◆相談支援事業

身体障がい、知的障がい、精神障がいの3障がいのほか、発達障がいなど障がい者手帳を持たない障がいについて対応する総合相談窓口を開設します。障がいのある方やその家族の困りごと、さまざまな悩みの相談に応じます。

併せて、海老名駅近辺にも相談窓口の開設を予定しています。

なほ、この総合相談窓口の開設に伴い、現在は毎週火曜日の午後、総合福祉会館で実施している「障がい者総合相談窓口」は、3月で終了します。

◆居場所づくり（フリースペース）

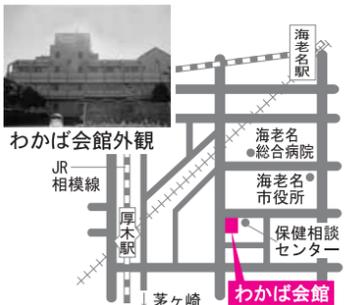
自由に利用できる場を提供します。また、陶芸教室などの活動プログラムの提供や障がい特性に応じて話を聞いたり、利用者間のコーディネートなども行います。

◆情報発信

情報コーナーを設置し、障がい福祉の情報を発信します。

◆ボランティアの育成

活動プログラムなどでボ



わかば会館外観

ランティアを活用していきます。また、将来的には育成のための講習会なども開催していきます。

◆貸館業務

会議室や多目的交流室、体育室などの一般貸し出しを今後も継続します。

なお、事業の拡大に伴い、3階の和室は貸し出しの対象外となります。

障がい福祉課 (☎235・4812)。

市政の現場から

年末年始は飲食する機会が増え体調を崩された方もいらっしゃるかと思いますが、日ごろから健康管理には十分に気を付けていただきたいと思います。

さて、市では今月から実施する子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種を、対象となる中学生などの女子や5歳未満の子どもに原則無料で行うこととしました。

予防接種は、病気に対する免疫をつけるためにワクチンを投与することですが、まずは心身とも

健康第一

しつかり公務をこなしていくためには、体力を維持し健康を保ち続けなければなりません。

そのため、昨年からはポーツジムに通い始めました。多くの公務がある土・日・祝日でも、空いた時間を有効に活用して体力の向上に励んでいます。

その結果、心身ともに

市長 内野 優

障がい者の雇用促進 応援しています

市では、障がい者の自立と雇用促進を考える「海老名市地域自立支援協議会就労部会」を定期的に行っています。

この中で、障がいのある人が就労する上での課題について検討し、地域などで働けるような支援を行っています。

障がいについて少しの知識と障がいのある人への配慮があれば、雇用が可能となります。

今回、市内で積極的に障がい者雇用を行っている企業に話を聞きました。

なお、障がい者を雇用する場合は、市で補助を行っていますので、ご利用ください。詳しくは海老名市地域自立支援協議会就労部会事務局へ。

同協議会事務局（障がい福祉課内、☎235・4812）または市商工課（☎235・4843）。

作業所を変更し負担軽減

昭和電線デバイステクノロジー株式会社海老名工場



▶現場の声

「頼まれた検査成績書の作成が責任を持ってできたときにやりがいを感じる」、「従業員とのコミュニケーションがとても楽しい」など

▶従業員 121人(うち障がい者2人)
▶主な作業内容 材料の受け入れ検査・製品の出荷検査

▶並木信也業務課長、佐野浩治品質保証グループ長に聞きました!

Q.雇用のいきさつは?

A.法定雇用率を順守するために、平成18年にハローワークから紹介され、雇用を開始しました。

Q.雇用や就労を継続するために配慮していることは?

A.とても明るく活発な方なので、一緒に働くなかで障がい者であることをあまり感じません。建物の設備の改修などの配慮は特にしていませんが、作業面では、作業が円滑にできるように工夫しました。雇用当初は作業所が1階と2階に分かれていましたが、本人の移動する負担を軽減するため、作業所を1階に移して作業できるようにしました。

Q.障がい者の方がいることでのメリットは?

A.本来の仕事以外にも、検査データを管理するファイルを作成したり、保存・整理をしたりするなど自発的に業務改善を行っており、チーム内に良い刺激を与えてくれています。

少人数グループで助け合う

リコーエスポール株式会社



▶現場の声

「仕事をしていると仲間が来てとても楽しい」、「作業が早く正確に出来たときにやりがいを感じる」など

▶従業員 26人(うち障がい者21人)
▶主な作業内容 機械などのアフターサービス部品の包装・梱包、複写機ユニットのリサイクル作業

▶高橋貞良社長に聞きました!

Q.雇用のいきさつは?

A.親会社である株式会社リコーの「人を愛し、国を愛し、勤めを愛す」という創業の精神に基づき、早くから身体障がい者の雇用に取り組んでいる実績があり、特例子会社の自社も同様の考えで設立されました。現在も障がい者の雇用促進活動に積極的に取り組んでおり、法定雇用率も達成しています。

Q.雇用や就労を継続するために配慮していることは?

A.少人数のグループを編成して、グループごとに仕事を行います。こうすることで、仲間意識が芽生え、お互いに協力し助け合いながら仕事を学ぶことができます。また、障がいの種類や程度が人によって違うため、仕事と障がい者の双方の特性を考慮し、作業手順などを統一するよりも自主性を尊重した仕事のやり方で作業ができるよう常にスタッフが気を配っています。



便利です!「えびなメールサービス」
登録はaohi@post.あて空メールを送信。詳しくは、市ホームページまたは情報システム課へ